

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 02 01	民生費 児童福祉費 児童福祉総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1505000000	
						うち復活額	一般財源	所属課名 児童家庭課		
大 中 小 細 事業	011 00 00 0	放課後児童対策事業・なかよし学級	62,922	57,962	72,284	69,009	0	0	内線番号	
		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	
			0	29,580	0	26,902	12,527		子育てを支援し、お年寄りが元気な『ひと』がいいき 安心して健やかにくらせる健康と福 安心して子育てができる環境づくり	
1. 事業の概要と必要性 昼間保護者のいない家庭の小学校1～3年生の児童に対し、学校の空教室等を利用して遊びを主とする活動を行い、児童の心身ともに健全な発達を図る。						節			本年度の財源内訳	
						区分	金額	財源	款 項 目 節 細 節	金額
						1 報酬	43,058	分担	13 02 01 02 003	26,902
						4 共済費			児童保育運営費負担金	
						7 賃金	18,356	都道	16 02 02 02 003	29,580
						8 報償費	5,684		児童環境づくり基盤整備事業費補助	
						9 旅費				
						11 需用費	590			
						12 役務費	865			
						13 委託料	296			
						15 工事請負費				
						18 備品購入費	160			
						19 負担金補助及び交付				
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果 なかよし学級事業内容の充実を図り、児童の心身ともに健全な発達を図る なかよし学級 21施設 入所予定児童数 840名 すべての学級において春休みと冬休みを開級し、保護者ニーズに応える。						6. 財源の説明 なかよし学級利用者からの利用料 { (3,500円 × 840人 × 0.8(減免)) × 12月 - (1,750円 × 50人 × 12月) } × 99/100 (徴収率) = 26,902千円 児童厚生施設等事業費補助金(県支出金)計29,580千円 開級日数年200日以上280日以下 1,614千円 × 21学級 × 2/3 = 22,596千円 障害児担当加算(単県) 1,082千円 × 6学級 × 1/2 = 3,246千円 夏休み加算(単県) 245千円 × 21学級 × 1/2 = 2,572千円 春休み加算(単県) 63千円 × 21学級 × 1/2 = 662千円 冬休み加算(単県) 48千円 × 21学級 × 1/2 = 504千円				
目的別 性質別										